

令和5年度北海道地区「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定地区

ビジネス・イノベーション部門

No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
1	北海道	訓子府町	株式会社菅野養蜂場	 <p>養蜂授業(ミツバチ観察)の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和9年から開始した養蜂は親子4代にわたり80年以上継続。 ・平成12年から町内の小学校で巣箱の設置や採蜜体験等の養蜂学習を開始したほか高校から実習の受入れを実施。 ・町の特産メロンの栽培受粉にミツバチを活用する等、地域農業者とも連携。 ・天然蜂蜜(自家採取)の収穫は、約8,500kg(平成30年度)から約9,600kg(令和4年度)に増加。 ・ハチミツ利用の商品開発のほか、ふるさと納税返礼品としても販路拡大。
2	北海道	仁木町	仁木町ワインツーリズム推進協議会	 <p>R5.8ワイリングウォークフェス2023</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者による町おこしを町が応援する体制を構築。 ・町内事業者を対象としたワークショップやモニターツアー等を実施しプロモーションを展開。 ・33haの敷地に醸造所、ぶどう畑、レストランや宿泊施設を備え町民と事業者が相互に連携し地域一丸となって国内外の観光客を誘致。 ・売上は、約160万円(令和元年度)から約1,880万円(令和4年度)に増加。 ・延べ宿泊数は、26人(令和元年度)から1,411人(令和4年度)に増加。

コミュニティ・地産地消部門

No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
3	北海道	岩見沢市	岩見沢市広域協定	 <p>田んぼダム実証(新潟大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域間の互助・連携による農地(17,254ha)や環境保全活動を行う組織体(34組織)で構成され北海土地改良区が事務局を担い運営。 ・事務処理を一つに集約することによる農業者、事務局、市役所間の事務負担軽減を実施。 ・非農業者のサポート団体「ざわサポ」制度をスタートさせ、在京企業や大学との共同事業を複数実施し連携を強化。 ・「田んぼダム」実証事業等による地域の水害軽減に向けた活動を実施。